

# アグリリン<sup>®</sup>を服用される 患者さんへ

病医院・薬局名

製造販売元

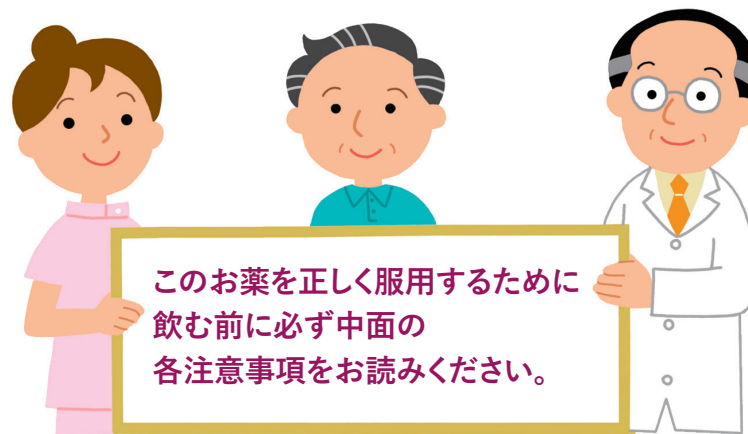
**シャイアー・ジャパン株式会社**

東京都新宿区北新宿 2-21-1 新宿フロントタワー

14-11-SH-AG-OT-002  
(HA-1411-07)

アグリリン<sup>®</sup>カプセルは、  
本態性血小板血症患者さんの  
血小板の数を減らすお薬です

このお薬は、自己判断で飲むことを中止したり、  
量を加減したりすると、病気が悪化することがあります。  
主治医の指示どおりに飲み続けることが大切です。





# アグリリン®を服用される 患者さんへの注意事項

## アグリリンを飲む前に

アグリリンカプセルに含まれる成分で過敏な反応を経験したり、肝臓に重い障害のある方は、このお薬を使用することはできません。

次の方は、慎重に服用する必要がありますので、医師や薬剤師にお伝えください。

- ☐ 肝臓の悪い人
- ☐ 腎臓の悪い人
- ☐ 心臓の病気にかかったことのある人
- ☐ 心電図検査で異常が見つかったことのある人
- ☐ 他の薬を使用中の人や、新たに他の薬を使用する人
- ☐ 妊婦または妊娠の可能性のある女性、授乳中の女性

## アグリリン服用時の注意事項

- カプセルを開けたり、かみ砕いたりしないでください。
- 2回分以上を一度に飲まないでください。
- 飲み忘れに気がついた場合は、すぐに1回分を飲んでください。  
ただし、次の服用時間と近い場合は1回とばして、次の時間に1回分飲んでください。

## お薬の使用中に気をつけること

心臓に関連する副作用（胸がドキドキする、息切れ、胸の痛み、冷や汗、意識の低下や脈が速くなるなど）があらわれることがあります。そのような場合、心エコー検査や心電図検査などの心機能検査を受けることがあります。

次の場合は、医師または薬剤師に連絡してください。

- ☐ 副作用があらわれた時  
主な副作用は、貧血<sup>ひんけつ</sup>、頭痛<sup>ずつう</sup>、動悸<sup>どうき</sup>、下痢<sup>げり</sup>、むくみです。
- ☐ 鼻血や歯ぐきの出血など異常を感じた場合
- ☐ 誤って多く服用して、異常を感じた時  
けつあつていか<sup>けつあつていか</sup> ひんみやく<sup>ひんみやく</sup> おうと<sup>おうと</sup>  
血圧低下、頻脈、嘔吐などがあらわれることがあります。
- ☐ 他の医師に診てもらい、薬局などで他の薬を購入する場合  
このお薬を飲んでいることを伝えてください。

